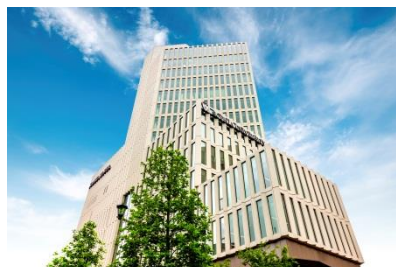


あおぞら銀行

(証券コード:8304)

進化する「頼れる、もうひとつのパートナーバンク」として
～あおぞらは より“あおぞら”らしい銀行へ～

2019年3月2日



目次

I. あおぞら銀行の概要

会社情報	3
あゆみ	5
ネットワーク	6
主な子会社	8
株主構成	9

II. あおぞら銀行の目指す姿

1. 経営方針	11
2. 業務運営方針	12
3. 注力業務	
: 個人業務	13
企業向けファイナンス	17
金融法人業務	18
スペシャルティ・ファイナンス、 国際業務、マーケット業務	19
収益の多様化	20

新たなビジネス分野の開拓	21
--------------	----

4. 業績のポイント	22
------------	----

5. 中期経営計画（2018～2020年度）	
------------------------	--

: 概要	29
------	----

あおぞらはより“あおぞら”らしい銀行へ	30
---------------------	----

“あおぞら”らしさとは	31
-------------	----

リスク管理の基本方針	34
------------	----

業務の効率化・合理化	35
------------	----

中期財務目標	36
--------	----

III. あおぞら銀行株式への投資の魅力

株主還元	38
------	----

配当利回り	39
-------	----

株主優待制度	40
--------	----

個人投資家の皆さまとのコミュニケーション	41
----------------------	----

さいごに	42
------	----

ご参考資料	44
-------	----

(注) 本資料は特段の記載等がない限り、連結ベース、計数は単位未満切捨て、比率は単位未満四捨五入で記載しております。

I. あおぞら銀行の概要

II. あおぞら銀行の目指す姿

III. あおぞら銀行株式への投資の魅力

◆ 全国で業務展開。系列色のない中立的な銀行



商号	株式会社あおぞら銀行
上場証券取引所	東証1部 (8304)
設立	1957年
本店所在地	東京都千代田区麹町6-1-1
代表者名	代表取締役社長 馬場信輔
総資産	4兆9,960億円 *1
純資産	4,375億円 *1
自己資本比率	10.14% *1,2
従業員数	2,153人 *1

*1 2018/9末

*2 銀行の自己資本規制に基づく算式による比率

	総資産 (兆円)	時価総額 (億円)	PBR (倍)	PER (倍)
三菱UFJFG	306.3	79,765	0.5	7.6
みずほFG	207.5	45,554	0.5	8.9
三井住友FG	206.9	56,605	0.5	7.8
りそなHD	60.4	12,780	0.6	7.4
新生銀行	9.5	3,812	0.4	6.4
コンコルディアFG	18.6	5,665	0.5	8.9
ふくおかFG	20.5	4,128	0.5	8.3
あおぞら銀行	4.9	3,962	0.9	6.4

(出所) 総資産：決算短信 (2018/9末)
 時価総額、PBR、PER：Bloomberg (2019/1/31現在)

日本不動産銀行

日本債券信用銀行



あおぞら銀行

1957

長期信用銀行法に基づき『日本不動産銀行』設立

1977

『日本債券信用銀行』に銀行名を変更

1998

一時国有化

2000

再民営化、公的資金の注入

2001

『あおぞら銀行』に銀行名を変更

2006

普通銀行に転換、東証1部再上場

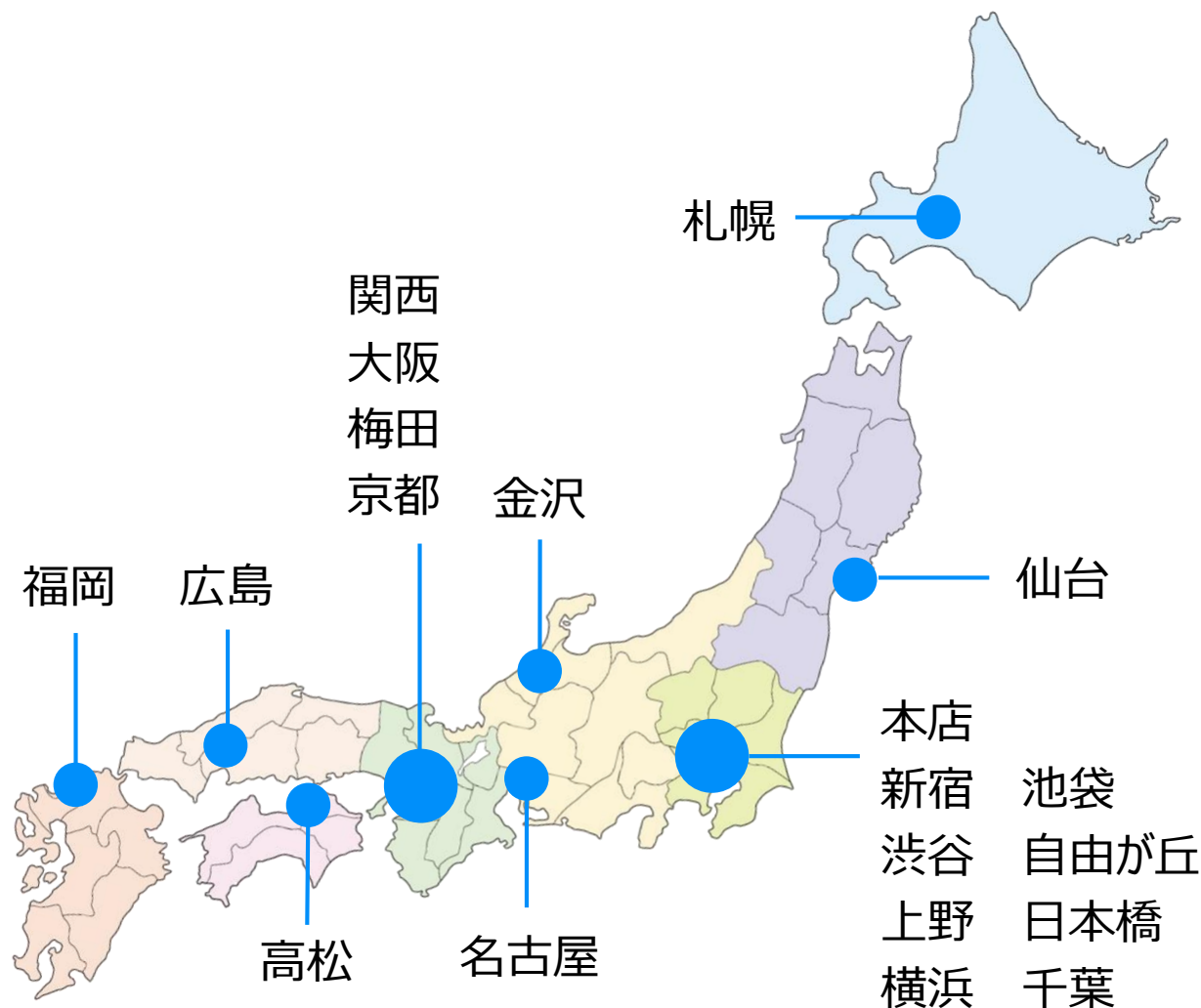
2015

公的資金の一括返済（完済）

2017

本店移転

◆ 全国の主要都市でサービスを提供



- 20本支店*
- 1出張所

<その他のチャネル>

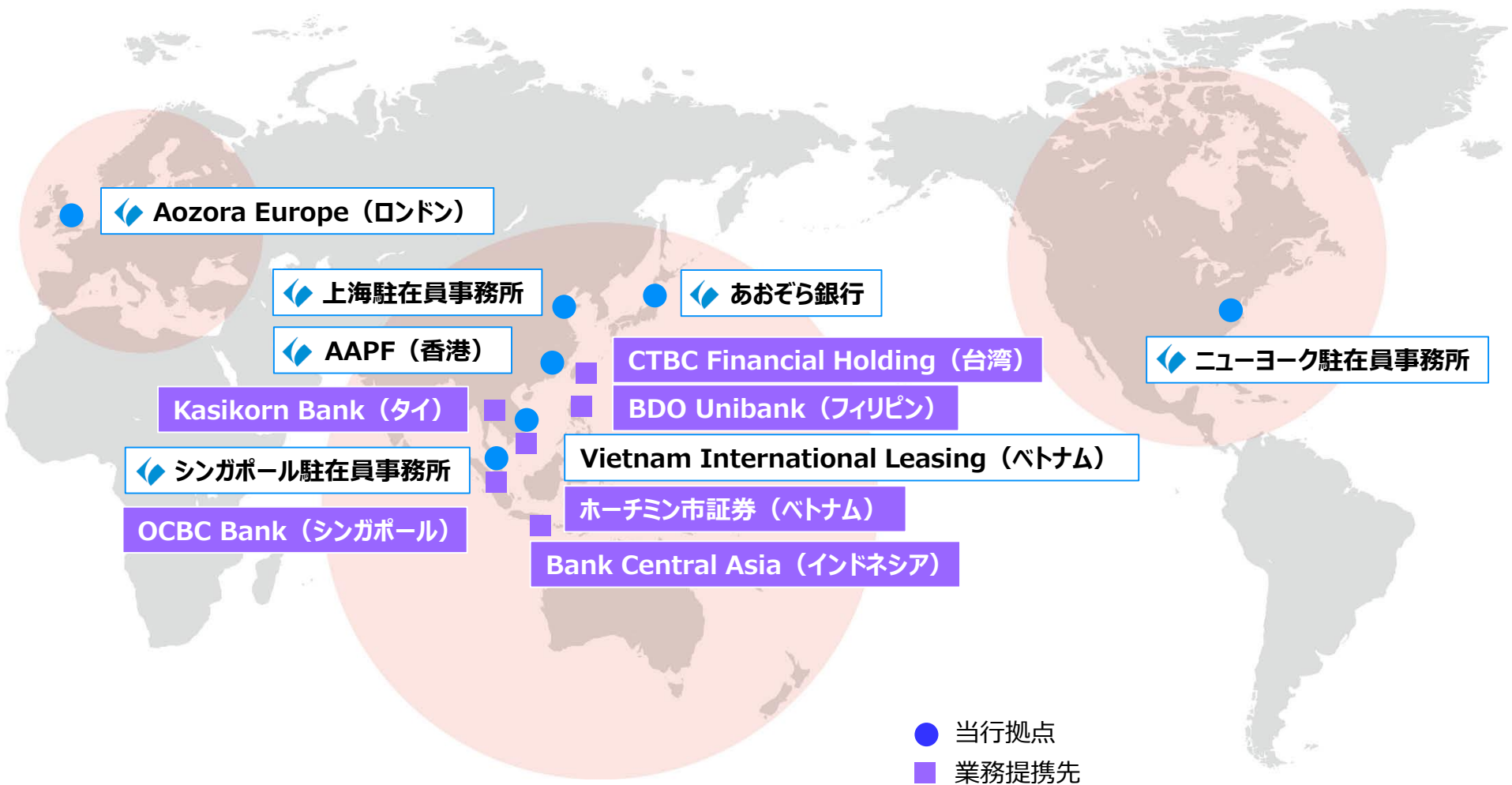
- ◆ コールセンター
- ◆ インターネットバンキング
- ◆ ゆうちょ銀行・郵便局、ATM（28,782台）

2018年8月～

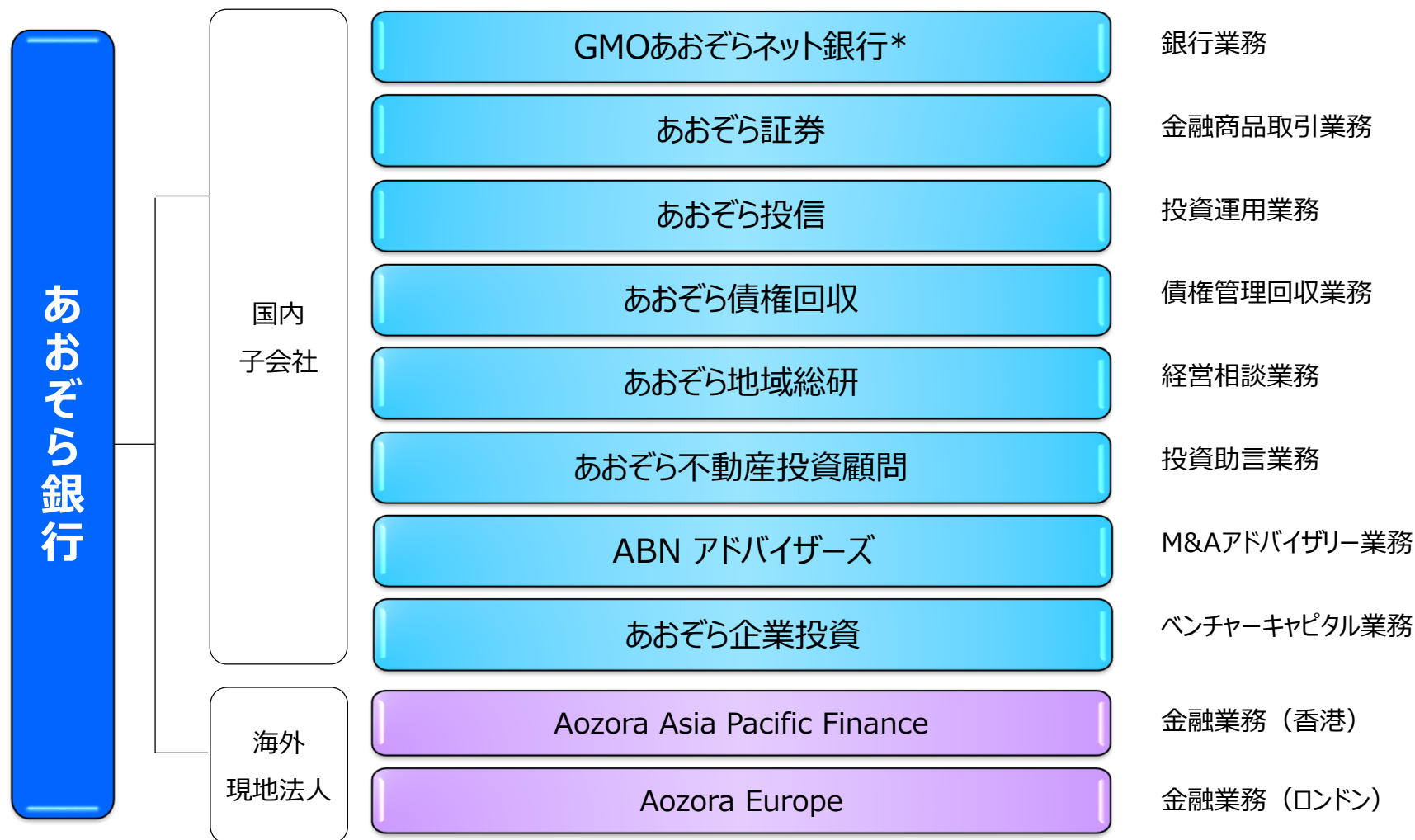
- ◆ セブン銀行ATM（24,392台）

* インターネット支店含む

* ATM台数は2018/3末



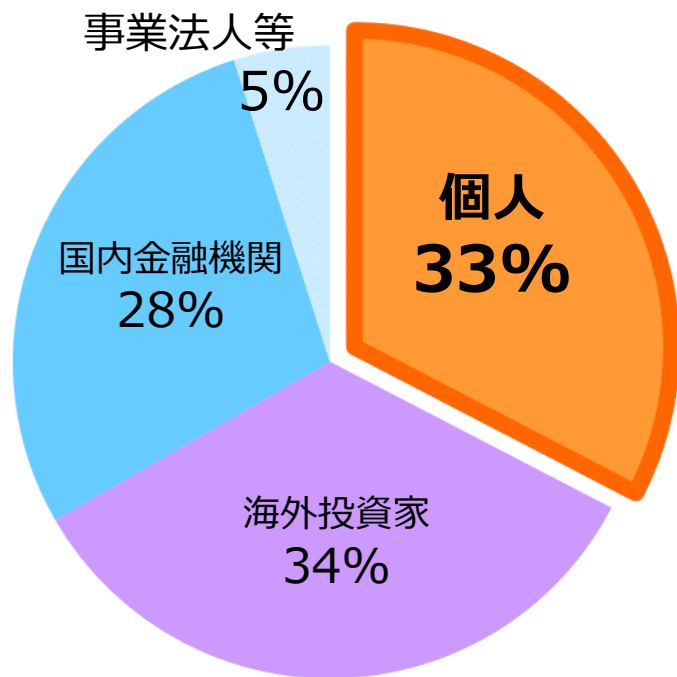
◆ 子会社と一体で、商品・サービスを提供



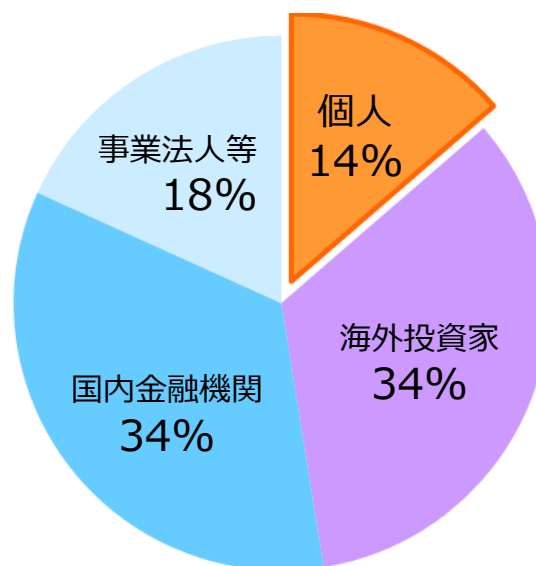
* 2018年6月に「あおぞら信託銀行」から社名変更

◆ 高い個人株主の比率

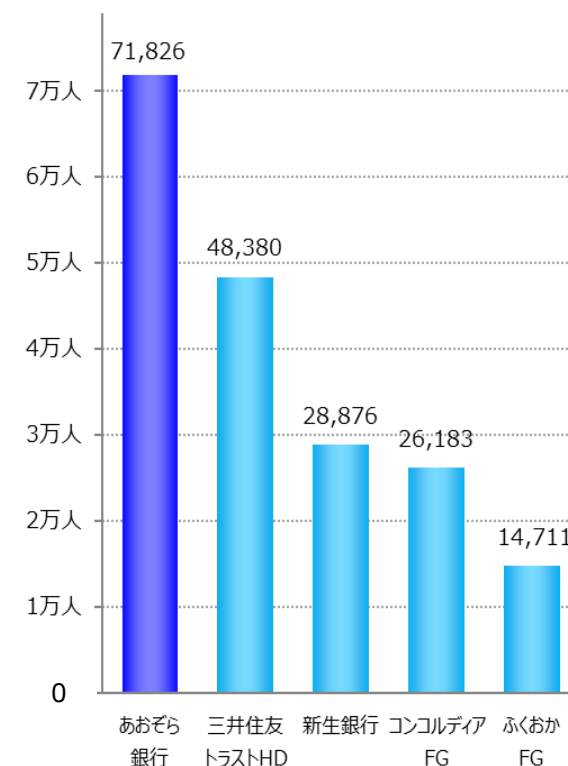
あおぞら銀行



主要行・
大手地銀平均



(参考) 個人株主数



出所：当行（2018/9末）、他行（有価証券報告書、2018/3末）

主要行は、三菱UFJFG、みずほFG、三井住友FG、りそなHD、三井住友トラストHD、新生銀行

大手地銀は、ふくおかFG、コンコルディアFG、めぶきFG、千葉銀行、ほくほくFG（総資産上位5社）

比率は個人・海外投資家・国内金融機関・事業法人等の所有株式数(単元)を合計株式数(単元)(自己株式除く)で除して算出

I. あおぞら銀行の概要

II. あおぞら銀行の目指す姿

III. あおぞら銀行株式への投資の魅力

公的資金によって再生を果たした
銀行としての社会的責務

進化する
「頼れる、もうひとつのパートナーバンク」

AOZORA

ユニークで専門性のある
ビジネスモデル

株主の負託に応える
持続的な企業価値の向上

ビジネスモデル「6つの柱」における選択と集中の徹底

- お客さまニーズを的確に捉えた商品・サービス提供
- 顧客層の拡大
- 長年の取組実績・強みをさらに強化
- 新たな投融資機会への選択的取組み

個人業務

スペシャルティファイナンス

企業向けファイナンス

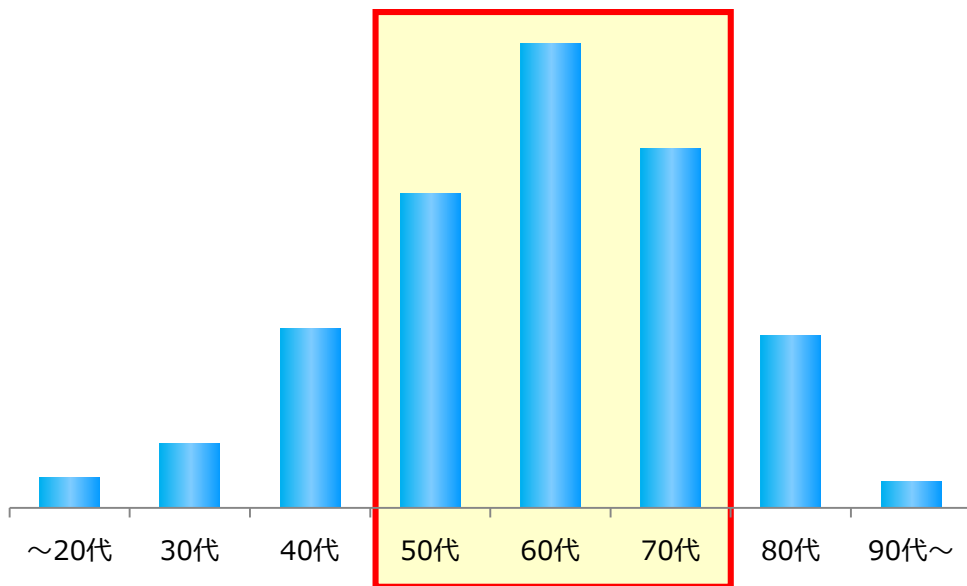
国際業務

金融機関業務

マーケット業務

◆ 当行の顧客基盤は50-70代のお客さま

＜年齢別預り資産残高*＞



預り資産残高（全体）の70%

* 預金 + 投資性商品(投資信託+保険+仕組債) (2018/9末)

＜平均預金残高＞

お客さま1人当たり 預金残高	
あおぞら銀行	534万円
国内銀行平均**	60万円

** 出所：日本銀行統計(2018/9末)
預金者別預金(個人)より金額合計/口数合計

◆ 商品ラインアップの拡充

資産運用相談業務

預金

投資信託

保険

仕組債



Brilliant 60s定期LP
プリアット・シックスティーズ（一部解約可能型定期預金）

Brilliant60s定期LPについてのご留意事項
 ※口座解約後6ヶ月以上経過しているお客さまを含みます。●お預け入れ日から3ヶ月経過しますと、中途解約利率の適用により満期日前でも一部解約ができます。●中途解約資金で当行所定の商品を購入する場合、中途解約利率ではなく約定利率が適用されます。●満期日自動解約型のみのお取扱いとなります。但し、この預金の満期日に元利金を、同一預入期間の「あおぞらポケット定期」(元利金自動継続型)に自動的に預替します。●この商品にはお預け入れ期間があります。●お一人さま1回のご利用とします。●店舗(窓口)・テレフォンバンク等でのお預け入れに限り、●年利回りは、元本500万円を2019年3月1日に預け入れたものとして算出しています。●適用金利は変動する場合があります。実際に適用される金利は預入時点の金利となりますので、記載した金利と異なる場合もあります。お預け入れの際には店舗(窓口)または、あおぞらホームページにてご確認ください。●取扱期間中であっても取扱いを中止する場合があります。●この預金はインターネット支店ではお取扱いしていません。●元本保証です。●中途解約時の取扱いや、お預け入れ期間を含むこの預金の詳細ならびに満期日に預替する「あおぞらポケット定期」(元利金自動継続型)の詳細については、店舗(窓口)および当行ホームページにてご利用しております説明書(商品概要説明書)、ならびに預金規定をご覧ください。

当行と初めてお取引いただく満40歳以上のお客さま限定です。

円定期預金 Brilliant 60s定期LP
プリアット・シックスティーズ（一部解約可能型定期預金）

2019年3月1日現在の適用金利

- 一部解約ができる定期預金です。
- 中途解約しても、適用金利が下がりません。(当行所定の最低金利を適用される場合)

期間 1年 [半年複利型]

年 0.3%

税引後年利回り 年0.239%
2019年3月1日現在の適用金利

【預入金額:500万円 または 1,000万円
からお選びください。】

Brilliant60s定期LPについてのご留意事項
 ※口座解約後6ヶ月以上経過しているお客さまを含みます。●お預け入れ日から3ヶ月経過しますと、中途解約利率の適用により満期日前でも一部解約ができます。●中途解約資金で当行所定の商品を購入する場合、中途解約利率ではなく約定利率が適用されます。●満期日自動解約型のみのお取扱いとなります。但し、この預金の満期日に元利金を、同一預入期間の「あおぞらポケット定期」(元利金自動継続型)に自動的に預替します。●この商品にはお預け入れ期間があります。●お一人さま1回のご利用とします。●店舗(窓口)・テレフォンバンク等でのお預け入れに限り、●年利回りは、元本500万円を2019年3月1日に預け入れたものとして算出しています。●適用金利は変動する場合があります。実際に適用される金利は預入時点の金利となりますので、記載した金利と異なる場合もあります。お預け入れの際には店舗(窓口)または、あおぞらホームページにてご確認ください。●取扱期間中であっても取扱いを中止する場合があります。●この預金はインターネット支店ではお取扱いしていません。●元本保証です。●中途解約時の取扱いや、お預け入れ期間を含むこの預金の詳細ならびに満期日に預替する「あおぞらポケット定期」(元利金自動継続型)の詳細については、店舗(窓口)および当行ホームページにてご利用しております説明書(商品概要説明書)、ならびに預金規定をご覧ください。

* パンフレットや配布チラシ等は、当行の業務内容をご理解頂くための見本であり、個別商品の勧誘を目的とするものではありません。また最新のものではない可能性がございますので、ご注意ください。

◆ 都会のオアシス



◆ シニアのお客さまの資産運用専門銀行

- 資産運用、資産承継ニーズに対応
- コンサルティングの品質向上、FP常駐の店舗拡大



日経ヴェリタス「第14回銀行リテール力調査」

日本経済新聞社・日経リサーチ共同調査

店頭サービスランキング 全国 1位 (116行中)

◆ 次世代のシニア層（現役世代）への非対面取引機能を拡充

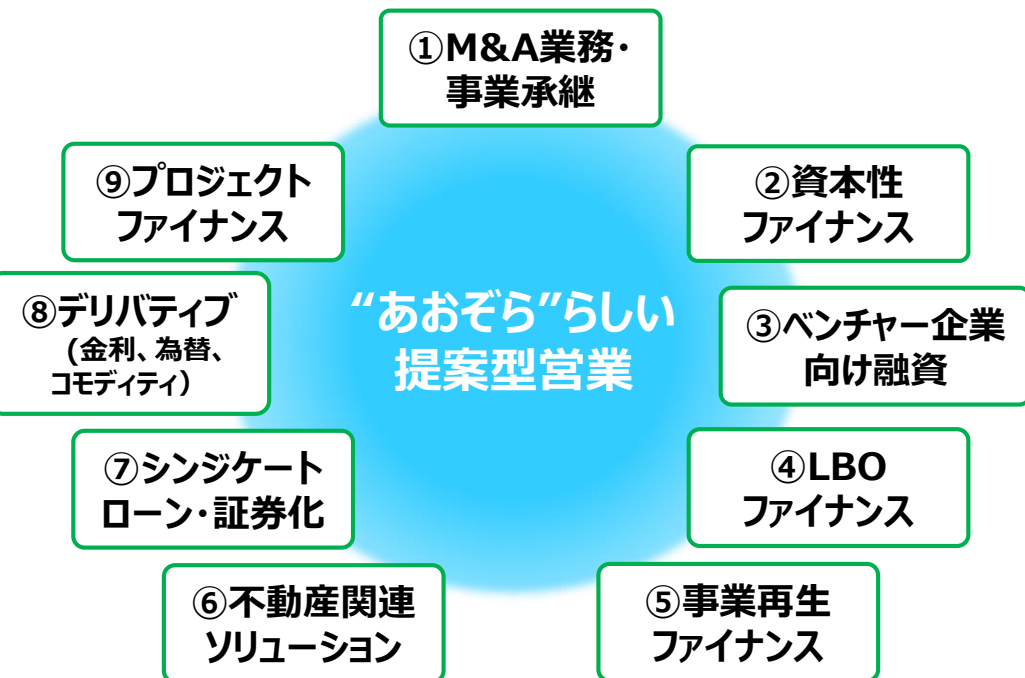
Simple × Speed = SMART

- インターネットバンキングの刷新

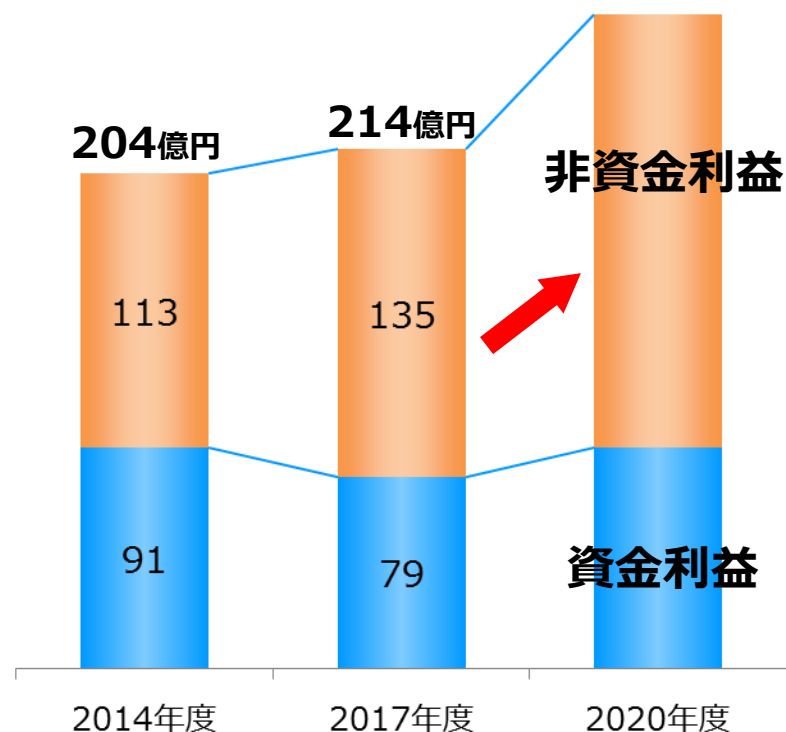


- ◆ 高付加価値商品・サービスの提供
- ◆ 収益源の多様化を推進、バランスの取れた収益構造を構築

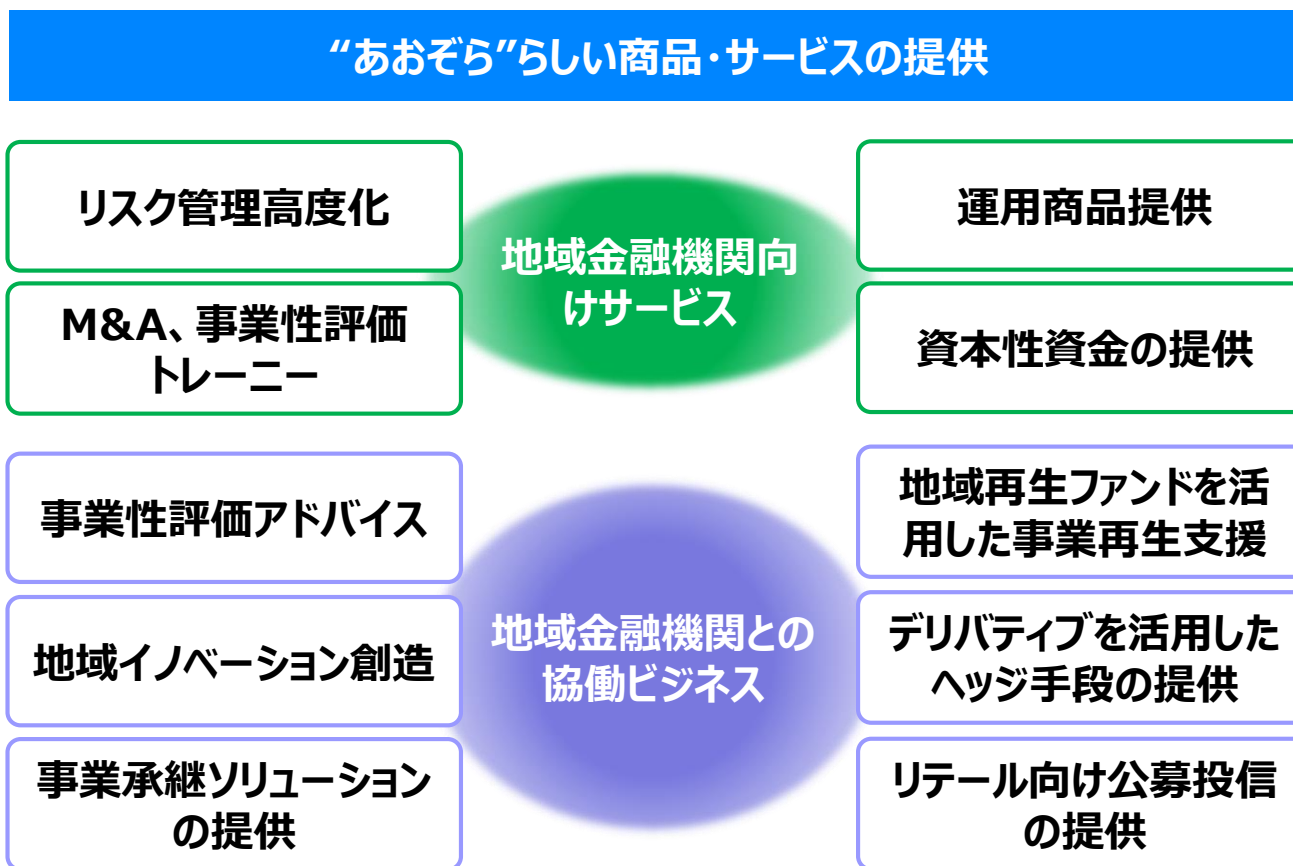
経営課題へのソリューション



＜企業向けファイナンスの収益構成＞



- ◆ グループ一帯で、地域金融機関の運用サポートを一層強化
- ◆ 地域金融機関との協働ビジネスの推進



- ◆ 不動産・事業再生ファイナンス、海外貸出による収益基盤強化
- ◆ 当行経験・ノウハウが活用できる新たな投融資対象への選択的取組み
- ◆ ダウンサイドに強くリスク耐性が高い有価証券ポートフォリオの構築

国際業務の地域別取組方針

《欧州》

- ◆ 北米を補完
- ◆ ソーシング能力強化

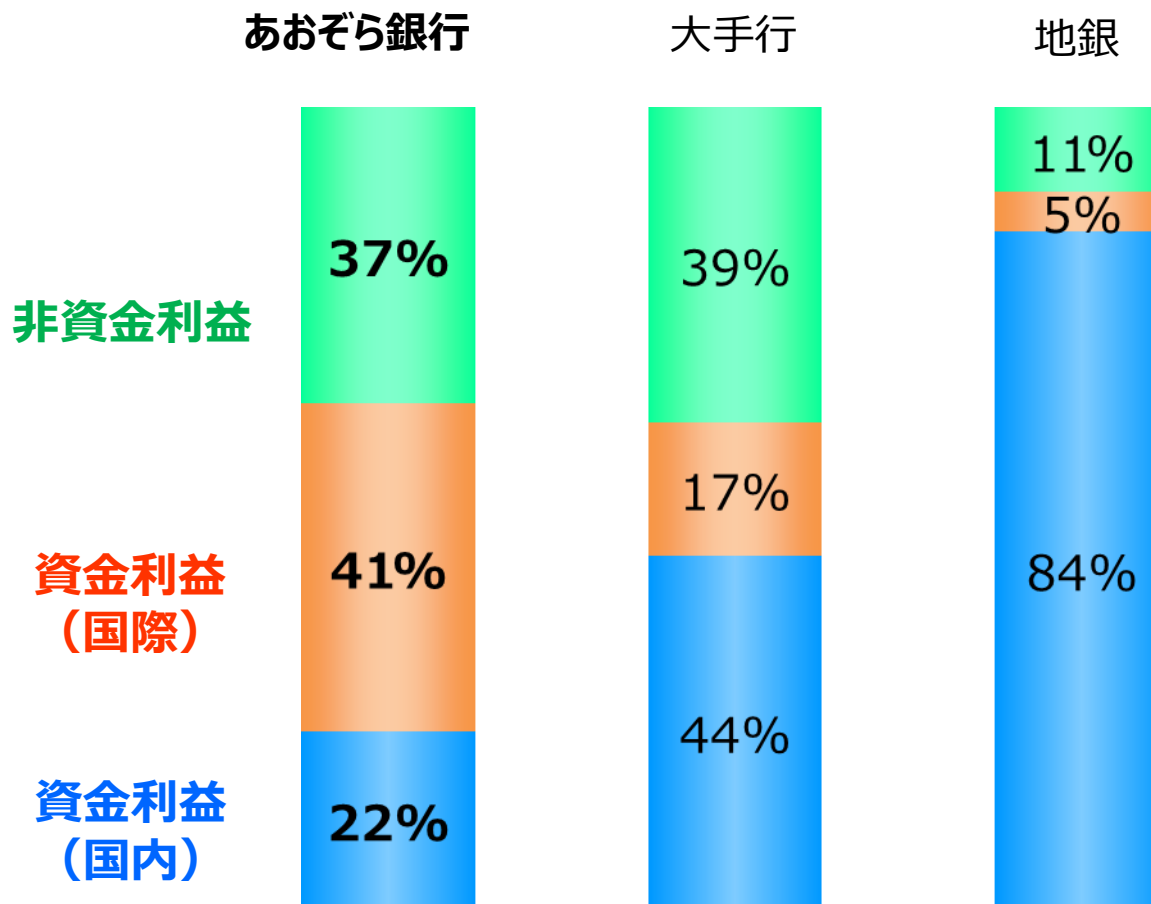
《北米》

- ◆ 国際業務の基盤

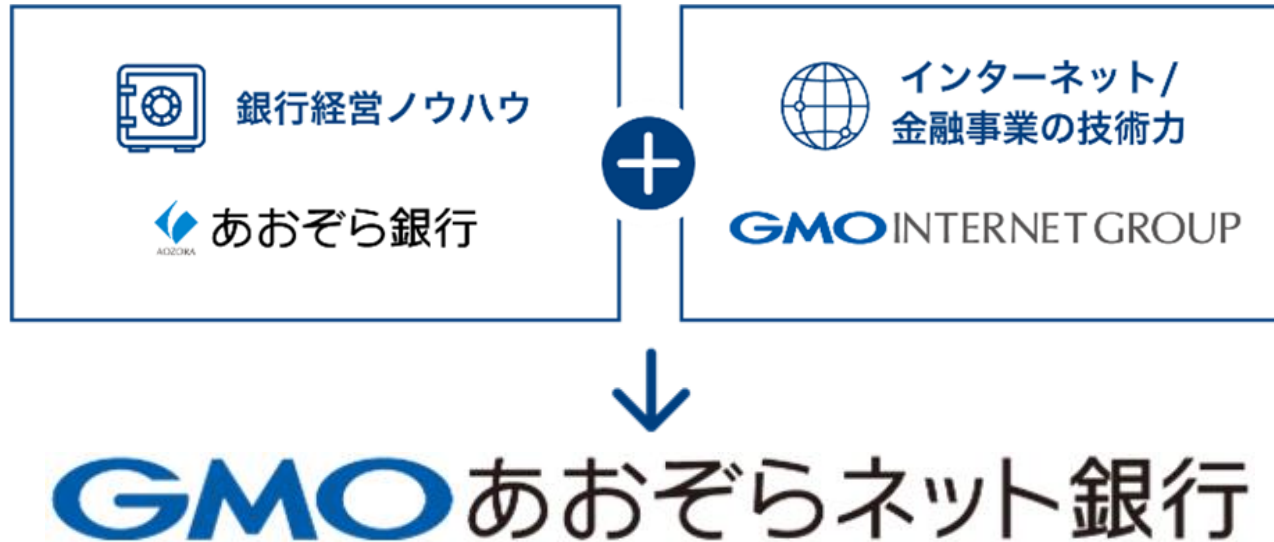
《アジア》

- ◆ 選択的に案件取上げ

〈業務粗利益の構成比率〉



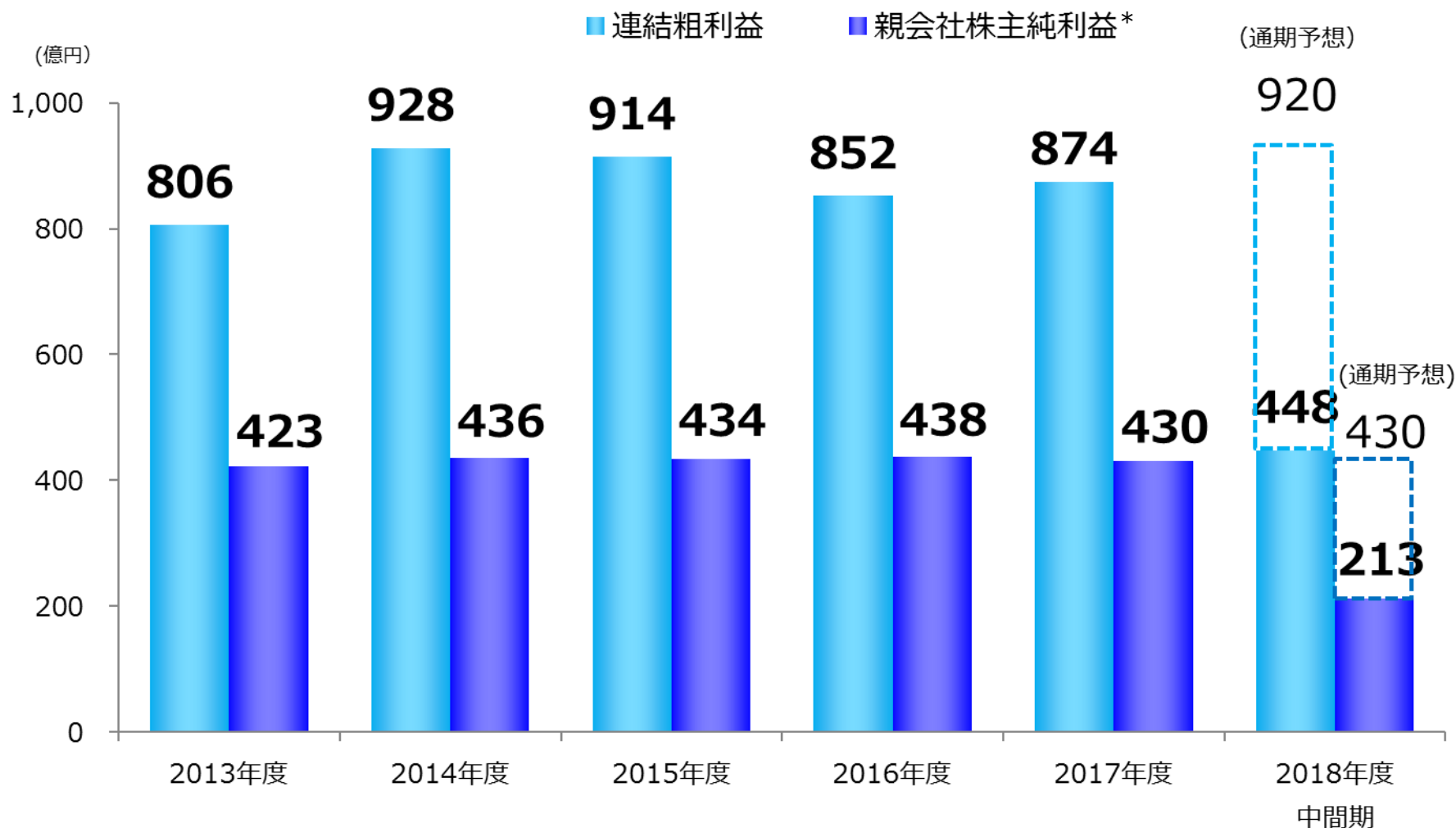
(2018年度中間期、単体ベース 出所：全銀協)



<p>インターネット銀行 事業開始</p>	<p>2018年7月</p>
<p>商品・サービス (事業開始初年度、 今後順次拡大予定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 個人向けバーチャル口座「つかいわけ口座」 (2) 法人向けバーチャル口座「振込入金口座」 (3) 証券コネクト口座（銀証連携サービス） (4) 外貨預金（銀証連携サービス） (5) ハイセキュリティデイビッド一体型キャッシュカード

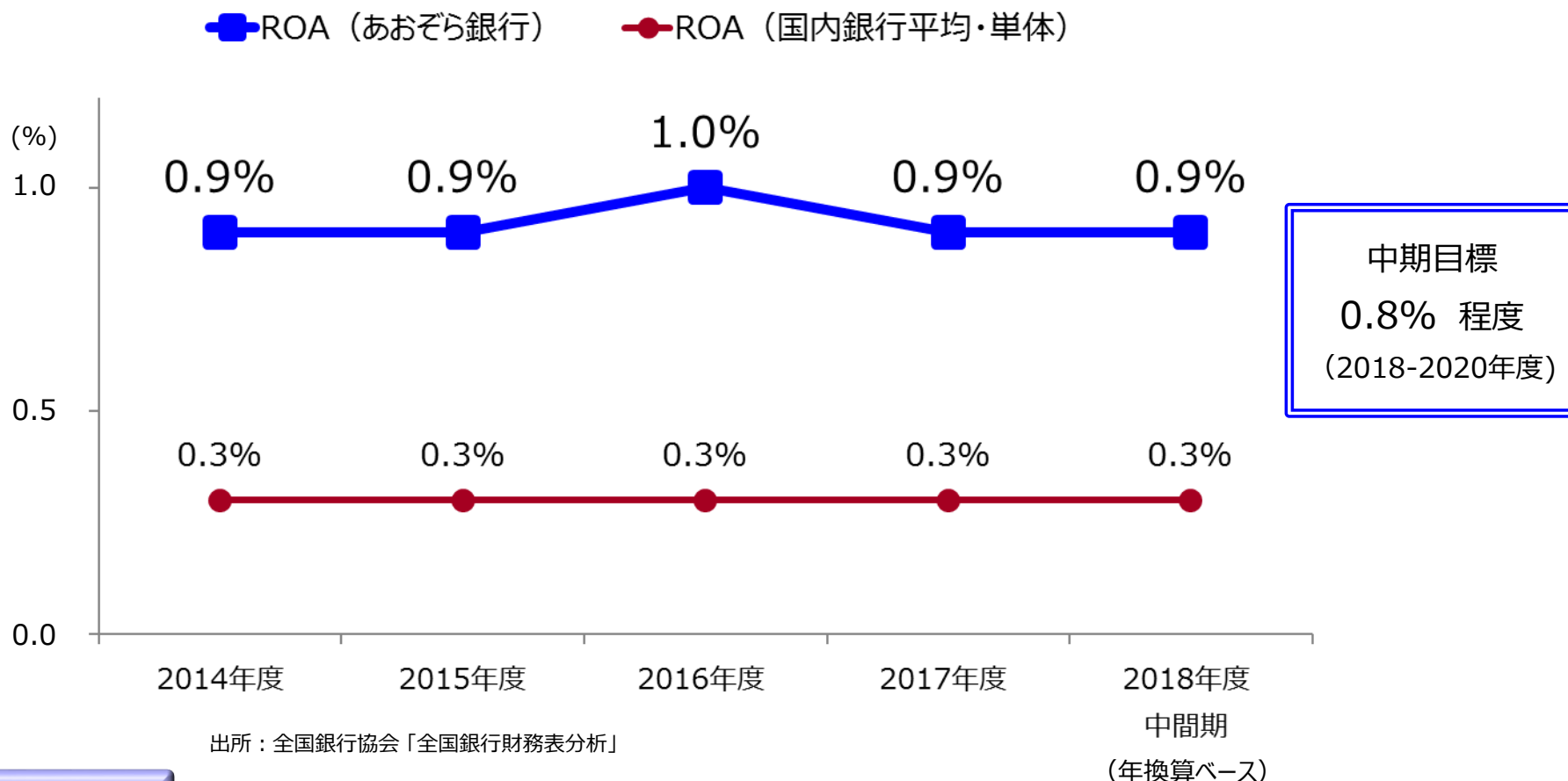


◆ 好調な業績推移 — 安定的に収益を計上 —



* 本資料においては、「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社株主純利益」と記載しております

◆ 高い収益性 – 全国銀行平均を上回るROA –

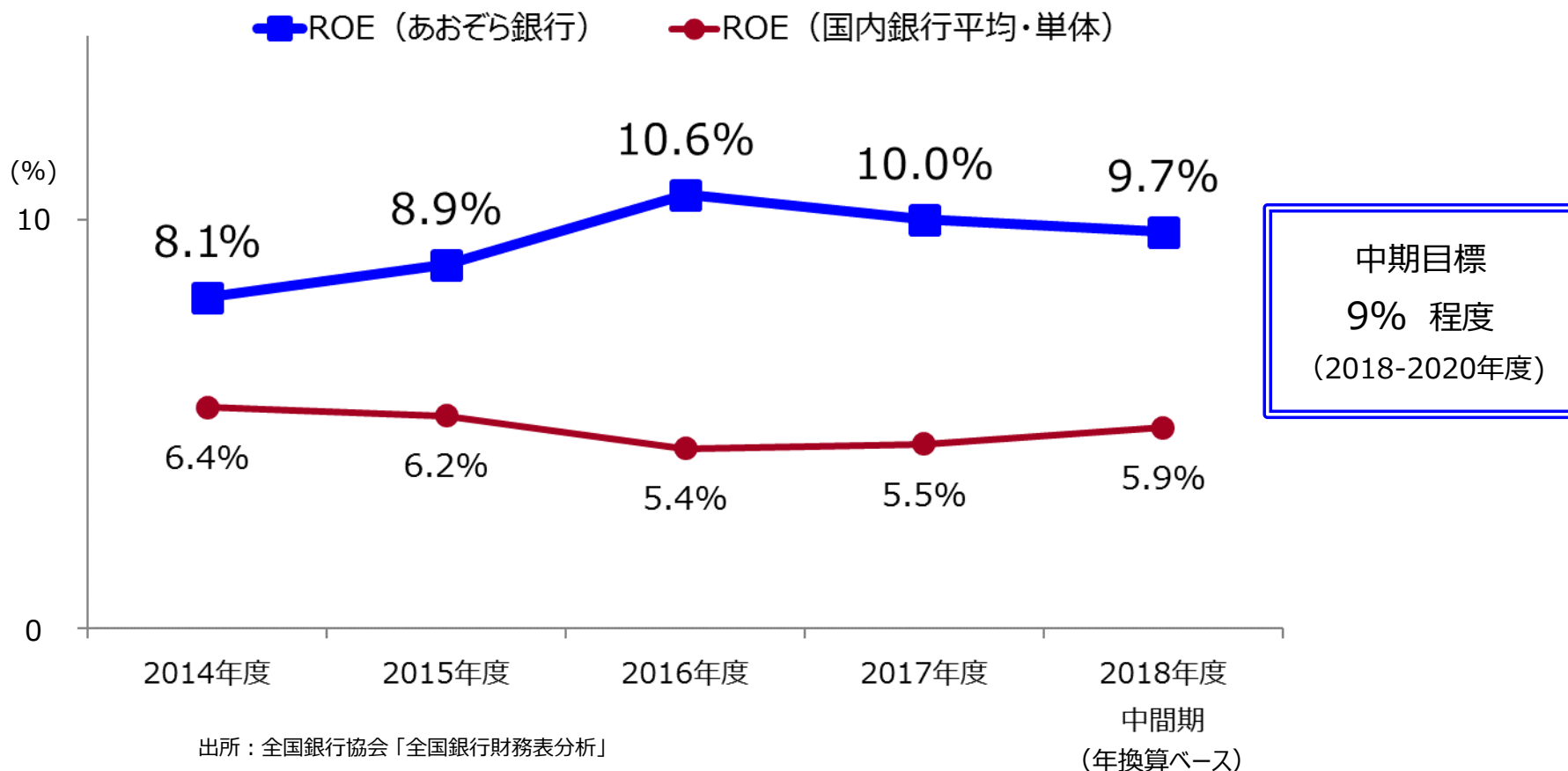


用語解説

ROA (総資産利益率) とは？

親会社株主純利益 (国内銀行平均は当期純利益) を総資産で割ったもので、総資産をもとに、どれだけ利益を上げたかの効率性を示す。この比率が高いほど、収益性が高いことがわかる。

◆ 高い資本効率性 – ROEも高水準 –

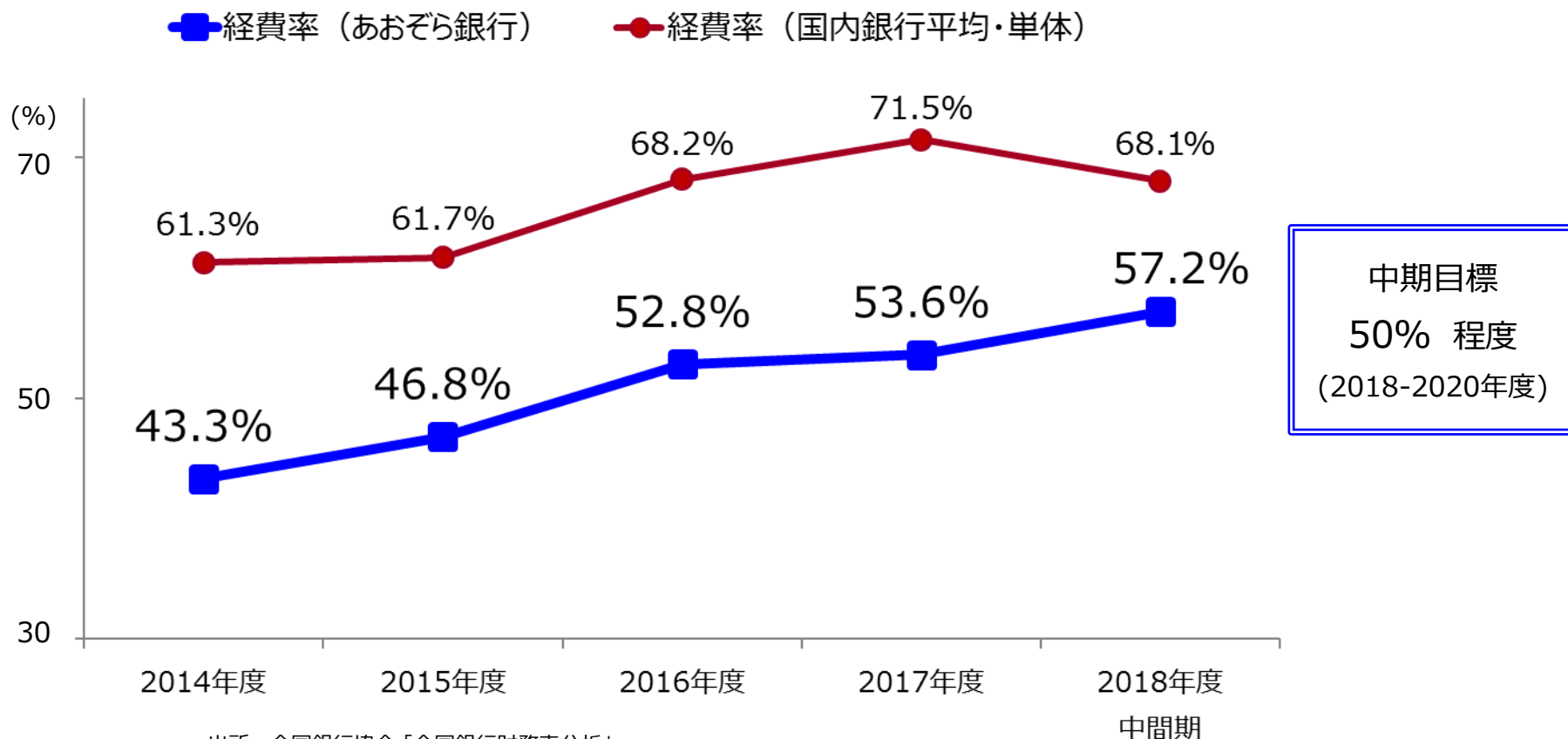


用語解説

ROE（自己資本利益率）とは？

親会社株主純利益（国内銀行平均は当期純利益）を純資産で割ったもので、株主資本をいかに効率的に活用して利益をあげているか、経営の効率性を示す。ROEが高いほど、効率的に株主資本を活用できていることになる。

◆ 効率的な業務運営 — 全国銀行平均を大幅に下回る経費率 —

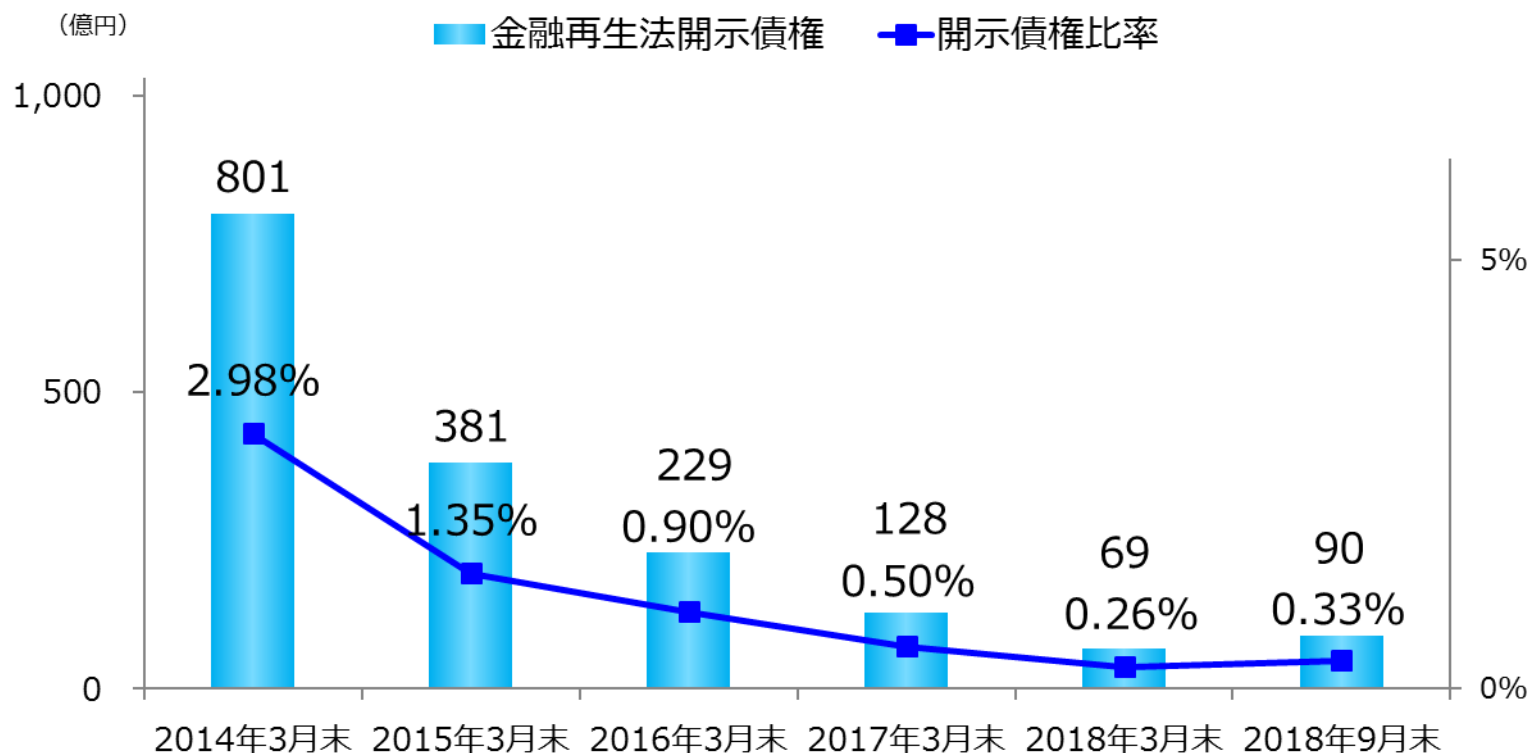


用語解説

経費率とは？

銀行業務の効率性を示す指標のひとつ。
経費の粗利益に対する比率を表し、比率が低いほど少ない経費で利益を上げていることを示す。

◆ 健全な資産



用語解説

金融法開示債権とは？

金融再生法に基づき、銀行が開示している不良債権額。開示債権比率は、銀行の総与信に対する金融再生法開示債権の割合を表し、比率が低い程、資産が健全であることを示す。

◆ 十分な自己資本

(単位：億円)

	2018年3月末	2018年9月末
自己資本比率	10.39%	10.14%
自己資本	4,509	4,593
リスクアセット	43,397	45,293

中期目標
10% 程度
(2018-2020年度)

用語解説

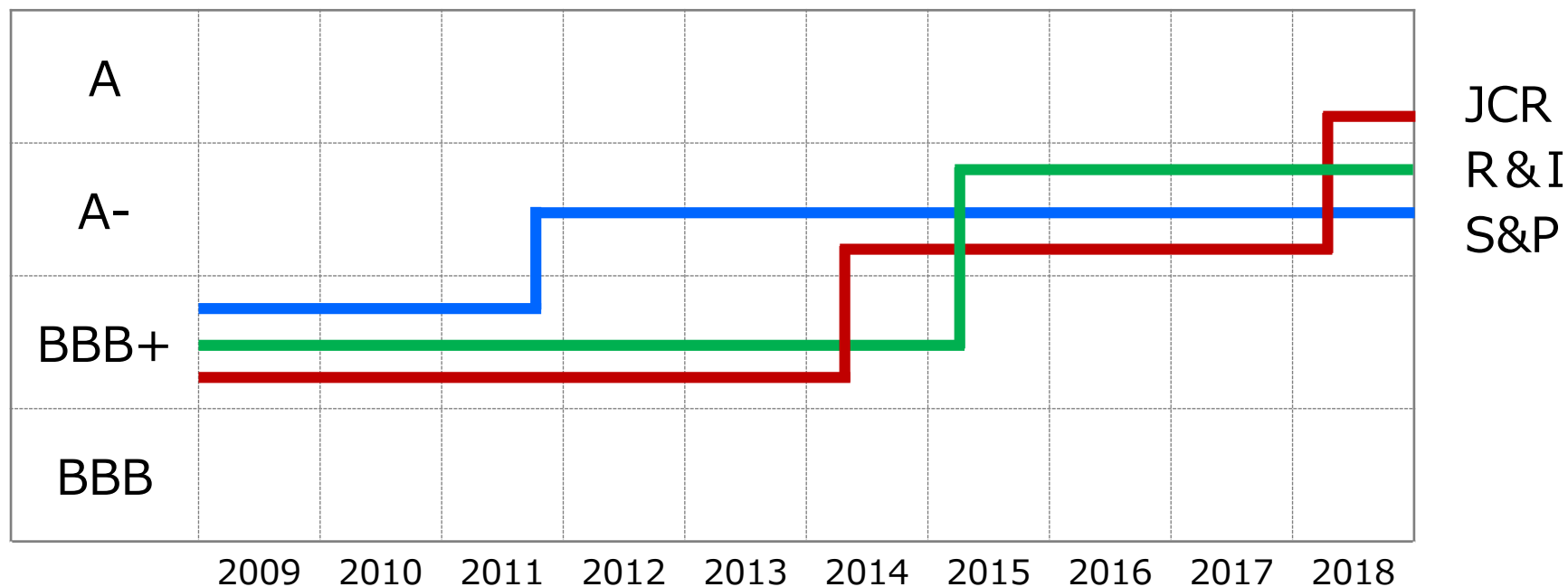
自己資本比率とは？

保有するリスク資産*等に対する自己資本の割合で、銀行経営の健全性を判断する代表的な指標。
この比率が高いほど、健全性が高いことを示す。

* 銀行の場合、一般企業と異なり、貸倒れの可能性のある資産毎に一定の掛け目を乗じて計算される。

◆ 信用格付は格付会社3社からA格取得

格付会社		長期格付
日本格付研究所	(JCR)	A
格付投資情報センター	(R&I)	A-
スタンダード&プアーズ	(S&P)	A-



あおぞらは より“あおぞら”らしい銀行へ

ビジネスモデルをさらに進化させることにより、持続的な成長を実現

環境認識

- 厳しい経営環境が継続
- デジタル化の進展、新たなトレンド
- 国際金融規制強化の動き

基本的な考え方

- 1 「6つの柱」における
選択と集中の徹底
- 2 健全なリスクテイクを支える
リスク管理の実践
- 3 新たなビジネス分野の開拓

“あおぞら”らしさに磨きをかけ、
進化する「頼れる、もうひとつのパートナーバンク」として、
持続的な成長を図り、わが国の経済・社会の発展に貢献

お客さまにとっての
“あおぞら”らしさ

株主さまにとっての
“あおぞら”らしさ

従業員にとっての
“あおぞら”らしさ

AOZORA

“あおぞら”らしさ を支える企業文化

コンパクトバンクの競争力、チャレンジ精神、自己改革、効率性追求

お客さまにとっての“あおぞら”らしさ

- **ユニークで差別化された商品・サービス**
- **スピーディできめ細やかなオーダーメイド対応**
- **親しみやすさ・誠実で分かりやすい説明**



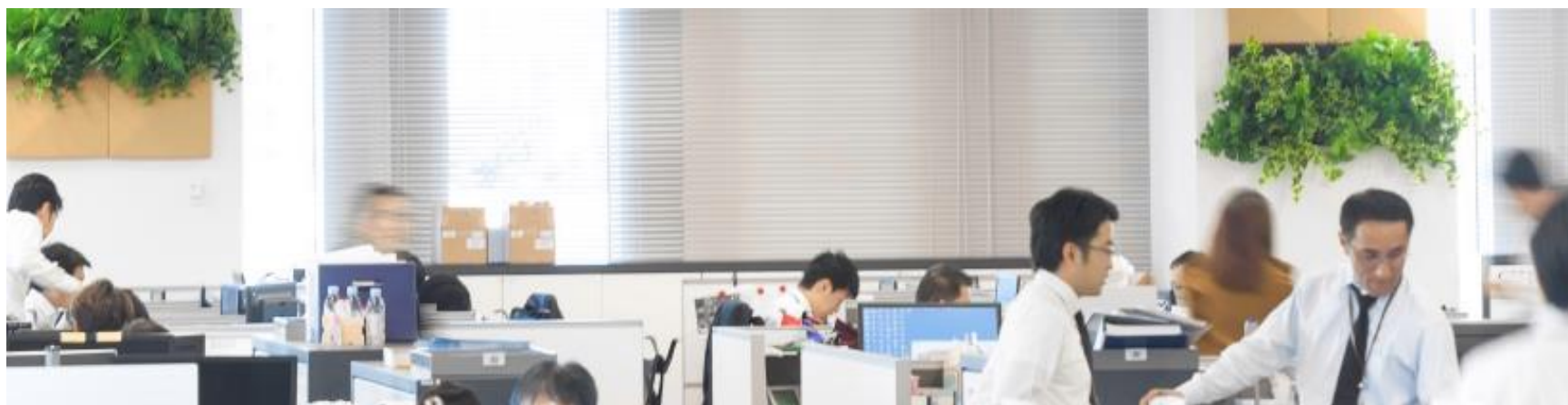
株主さまにとっての“あおぞら”らしさ

- 安定的な株主還元と、それを支える財務基盤
- 透明性の高いガバナンス
- 株主フレンドリーなコミュニケーション・IR活動



従業員にとっての“あおぞら”らしさ

- **働きやすく、多様な人材が活躍する職場**
- **円滑なコミュニケーション、チームプレーの促進**
- **働きがいがあり、新たな領域へ挑戦できる風土**



◆ ビジネス推進のために健全なリスクテイクを支えるリスク管理の実践

健全なリスクテイクを支える
ディシプリン

ベスト・プラクティス
に基づいたリスク管理の実践

- 環境変化に迅速に対応する、リスクの予兆感知と能動的なリスクコントロール
- リスク対比リターンが良好かつ分散された投融資ポートフォリオの構築
- 積極的な投融資活動を支える強固なリスク管理・審査体制

◆ ビジネスプロセス改革、働き方改革等により、業務効率化・合理化を推進

ビジネスプロセス 改革

- ペーパーレス化の促進
- リスクベースの視点に基づく業務プロセスの見直し
- 収益性・将来性の低い業務の縮小・撤退
(業務の断捨離)

職場環境 ・IT整備

- RPA (Robotic Process Automation)を活用した定例業務のシステム化
- 在宅・モバイル勤務とフリーアドレスを支えるモバイル端末等の配布拡大

働き方改革

- 柔軟な働き方の推進
- 効率的な業務遂行に対する評価を通じたメリハリの効いた働き方の定着化

	2017年度 実績	中期目標 (2018-20年度)	2018年度 中間期 実績
収益目標			
業務粗利益	874億円	1,000億円以上	448億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	430億円	430億円以上	213億円
主要業績評価指標 (KPI)			
資金粗利鞘	1.30%	1.2% 程度	1.36%*
非資金利益率	44%	45-55% 程度	39.6%
経費率 (OHR)	53.6%	50% 程度	52.7%
ROE	10.0%	9% 程度	9.7%*
ROA	0.9%	0.8% 程度	0.9%*

* 年換算ベース

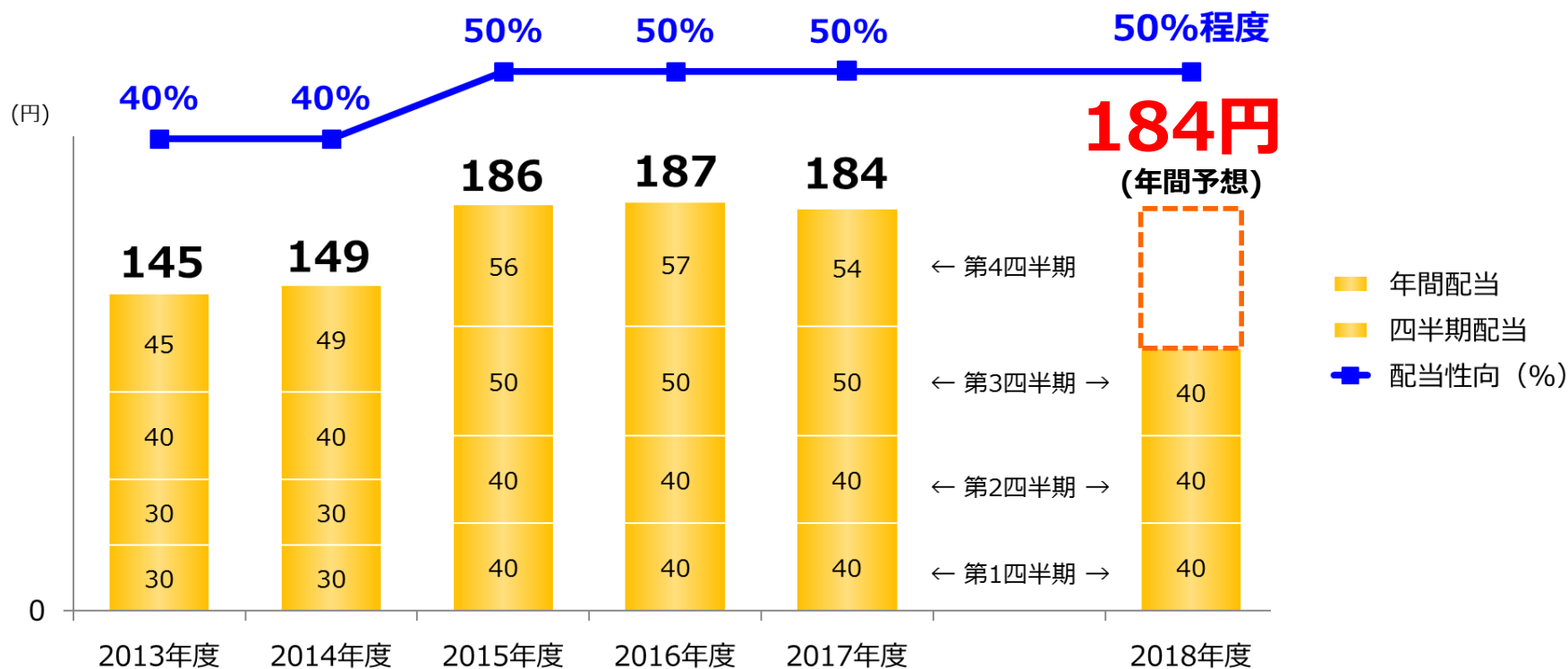
I. あおぞら銀行の概要

II. あおぞら銀行の目指す姿

III. あおぞら銀行株式への投資の魅力

◆ 配当による還元を原則

- 業績に応じた還元と安定配当維持を両立
- 配当性向は親会社株主純利益の**50%程度**
- **四半期配当**を継続



* 2017/10/1の株式併合を勘案。株式併合前の配当額は、株式併合があったと仮定した金額。

◆ 高い配当利回り

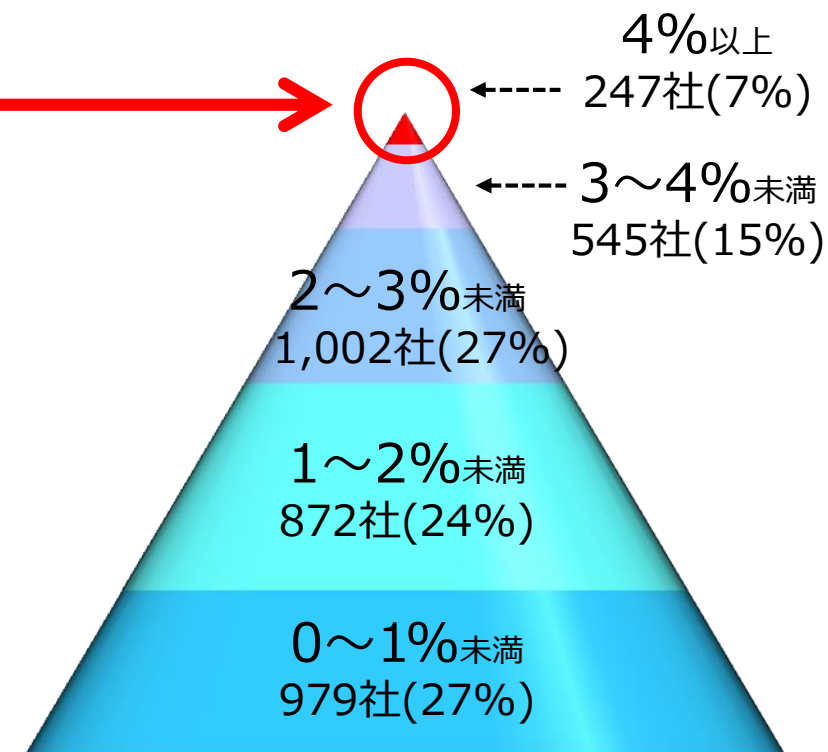
＜ 上場企業の予想配当利回り ＞
2019年1月31日現在

あおぞら銀行

配当利回り **5.49%**

東証上場企業中 **上位20社以内**

予想配当利回り	全国銀行中 1位
四半期配当	全国銀行中 1行



* 東証上場企業3,645社対象（外国会社除く）。全国銀行は東証上場の銀行83行。

◆ 対象取引別に商品券を贈呈

- 対象 保有株式1単元以上の株主さま
- 基準日 3月末、6月末、9月末、12月末
- 内容 以下の取引に商品券を贈呈

円定期預金 (期間3ヶ月以上)	新規資金で500万円以上お預け入れ 頂いた株主さまに 商品券3,000円 贈呈
金融商品仲介 (仕組債等) *1,2	ご購入金額に応じて 商品券2,000円～60,000円 を贈呈 (購入金額100万円ごとに2,000円の商品券を贈呈)
投資信託 *2	

*1 あおぞら証券からの委託を受けてあおぞら銀行がお客さまとあおぞら証券との取引をお取次ぎする商品。
ご購入の際はあおぞら証券に証券口座の開設が必要。

*2 金融商品仲介（仕組債等）と投資信託はどちらか一方の取引にのみ利用可で、株主優待券1枚につき、
取引金額上限は3,000万円。

◆ 個人投資家向け説明会を全国各地で開催



◆ 個人投資家の皆さまにお伝えしたいこと

(1) 配当性向50%程度

(2018年度 配当予想：184円)

(2) 四半期ベースでの配当支払い

(3) 株主優待制度

(4) 個人投資家の皆さまとのコミュニケーション強化

あおぞら銀行は
進化する「頼れる、もうひとつのパートナーバンク」として
“あおぞら”らしさに磨きをかけ
株主様のご負託に応える持続的な企業価値の向上
を実現してまいります

AOZORA



ご参考資料

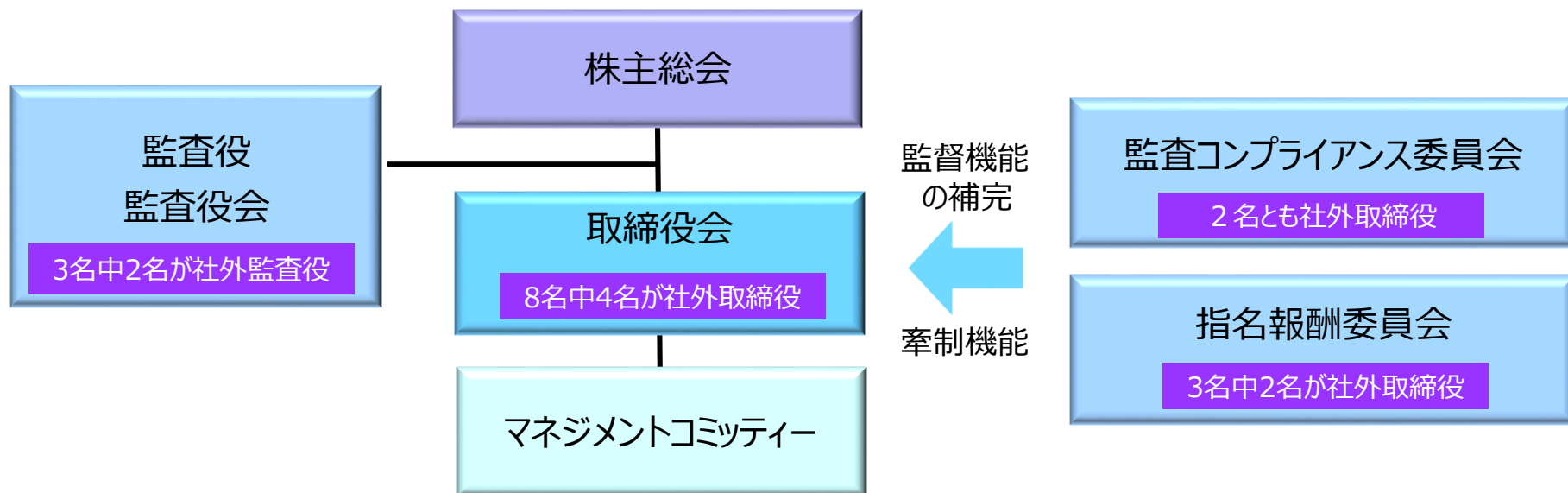
環境への取組み Environment

CO2削減/使用電力削減への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 本社移転。旧本社比で電力使用量を47.5%削減
再生可能エネルギー事業への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー事業に対するプロジェクトファイナンスの組成等

社会貢献 Society

あおぞら銀行・上智大学提携プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「あおぞら上智シニア消費指数」の共同研究や、連携講座「バンキング基礎演習」の開講等
女性従業員の活躍推進への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 性別に関係なく、長く働ける職場環境を目指す <ul style="list-style-type: none"> • 勤続年数：女性従業員14.53年と男性従業員14.49年より長期（2018年3月末） • 女性管理職比率：10.7%（2018年4月）
地方創生・地域経済活性化への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域金融機関ネットワーク等を最大限活用 <ul style="list-style-type: none"> • あおぞら債権回収：事業再生ファンド設立 • あおぞら地域総研：地方創生ビジネス、事業性評価 • ABNアドバイザーズ：事業承継ファンドを設立

牽制の効いたガバナンス体制 Governance



<取締役> 8名中4名が社外取締役

取締役 会長	福田 誠 元全国地方銀行協会副会長・専務理事
代表取締役 社長	馬場 信輔 1977年入行
代表取締役 副社長	谷川 啓 1985年入行
取締役 専務執行役員	関澤 行雄 1984年入行

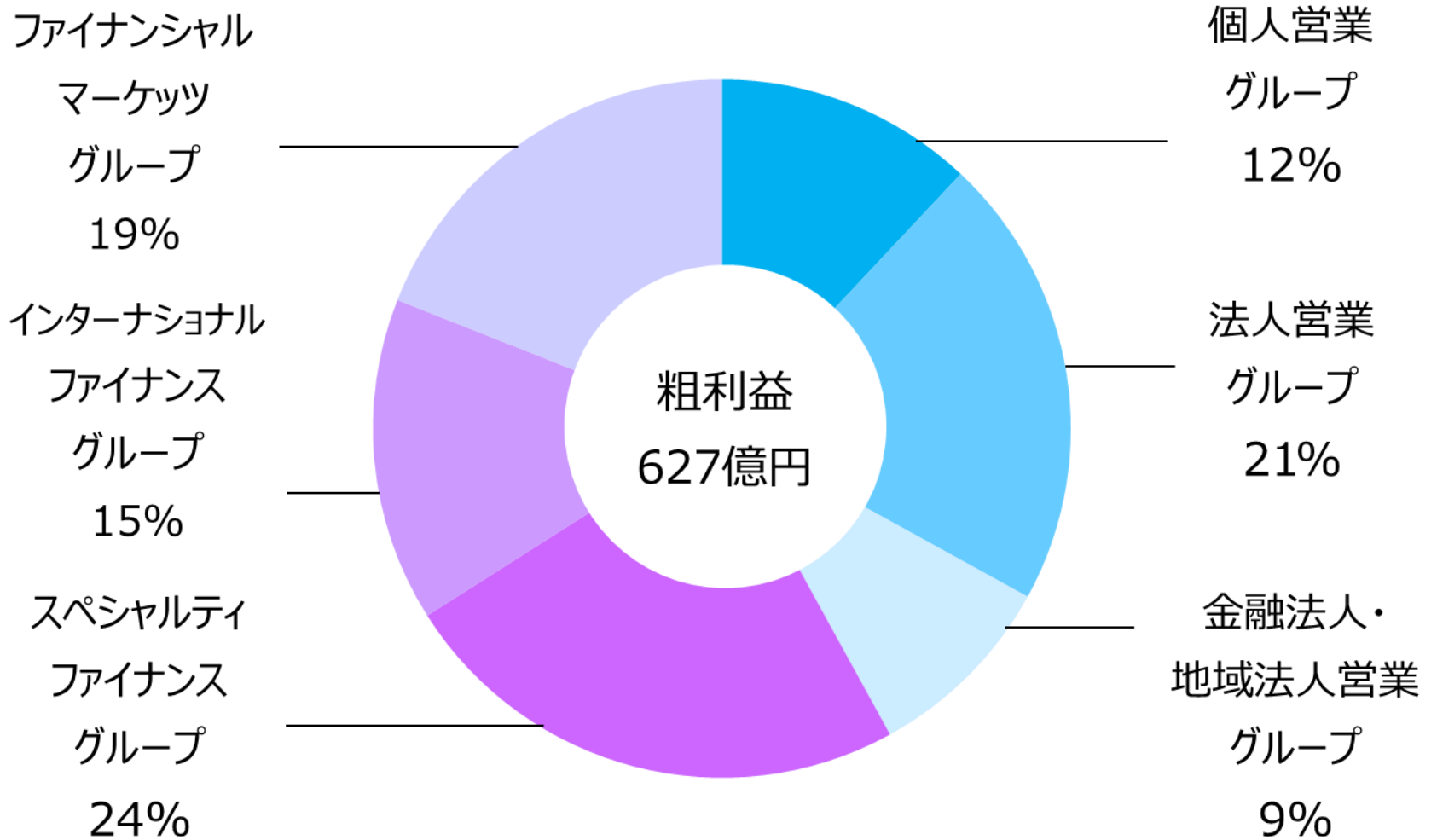
社外取締役	竹田 駿輔 元オリックス取締役兼執行役副会長・グループCFO
	水田 廣行 元りそな銀行代表取締役社長
	村上 一平 元日清製粉グループ本社代表取締役社長
	伊藤 友則 現一橋大学大学院教授

(単位：億円)

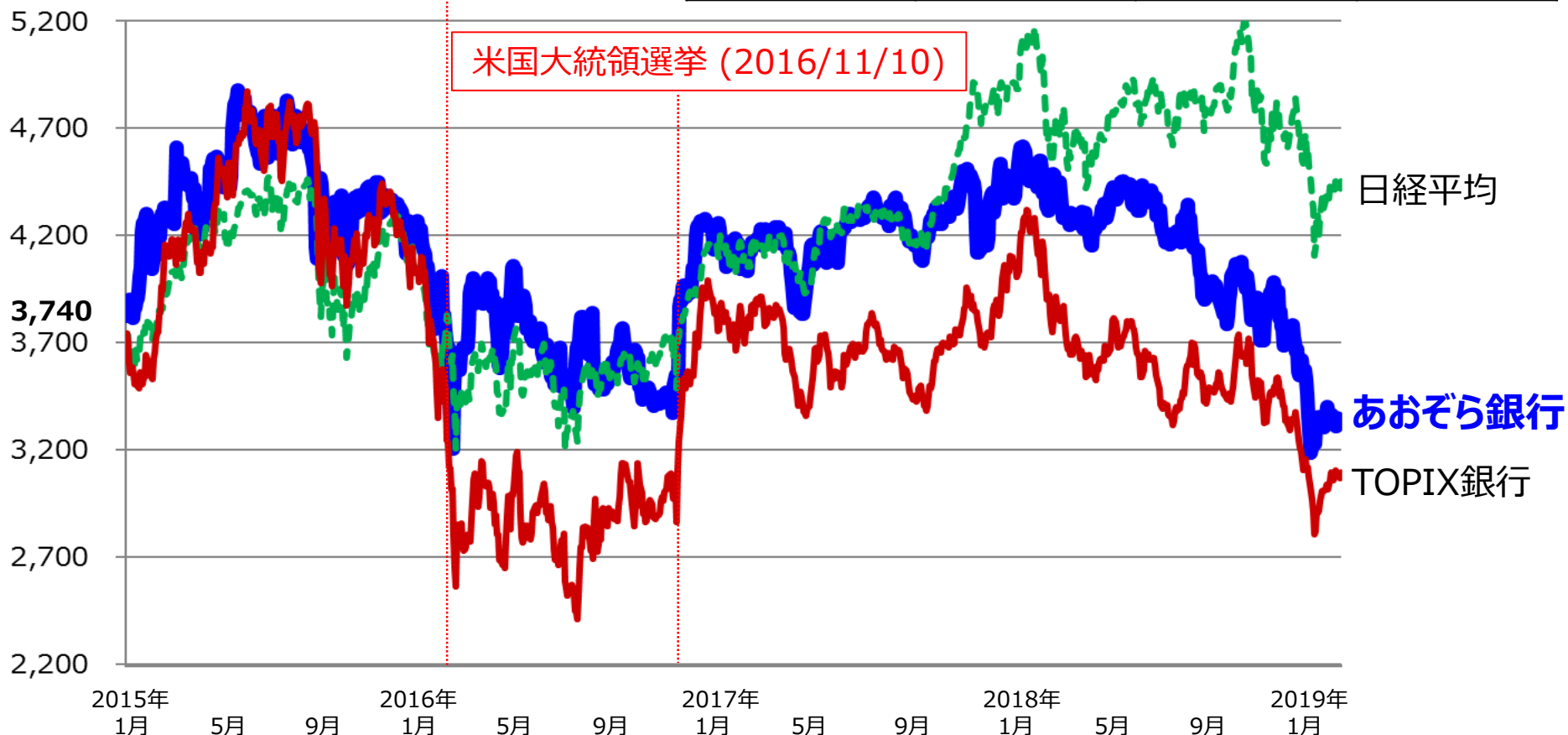
科目	2016年度	2017年度	2018年度	
			4-12月期	通期予想
連結粗利益	852	874	627	920
資金利益	456	490	399	—
役務取引等利益	92	113	77	—
特定取引利益	204	170	54	—
その他業務利益	99	99	95	—
経費	-450	-468	-358	-520
連結実質業務純益	402	406	269	400
与信関連費用	110	87	16	—
株式等関係損益	4	80	112	—
その他の臨時損益	-0	5	21	—
経常利益	517	579	419	585
親会社株主純利益	438	430	297	430

(単位：億円)

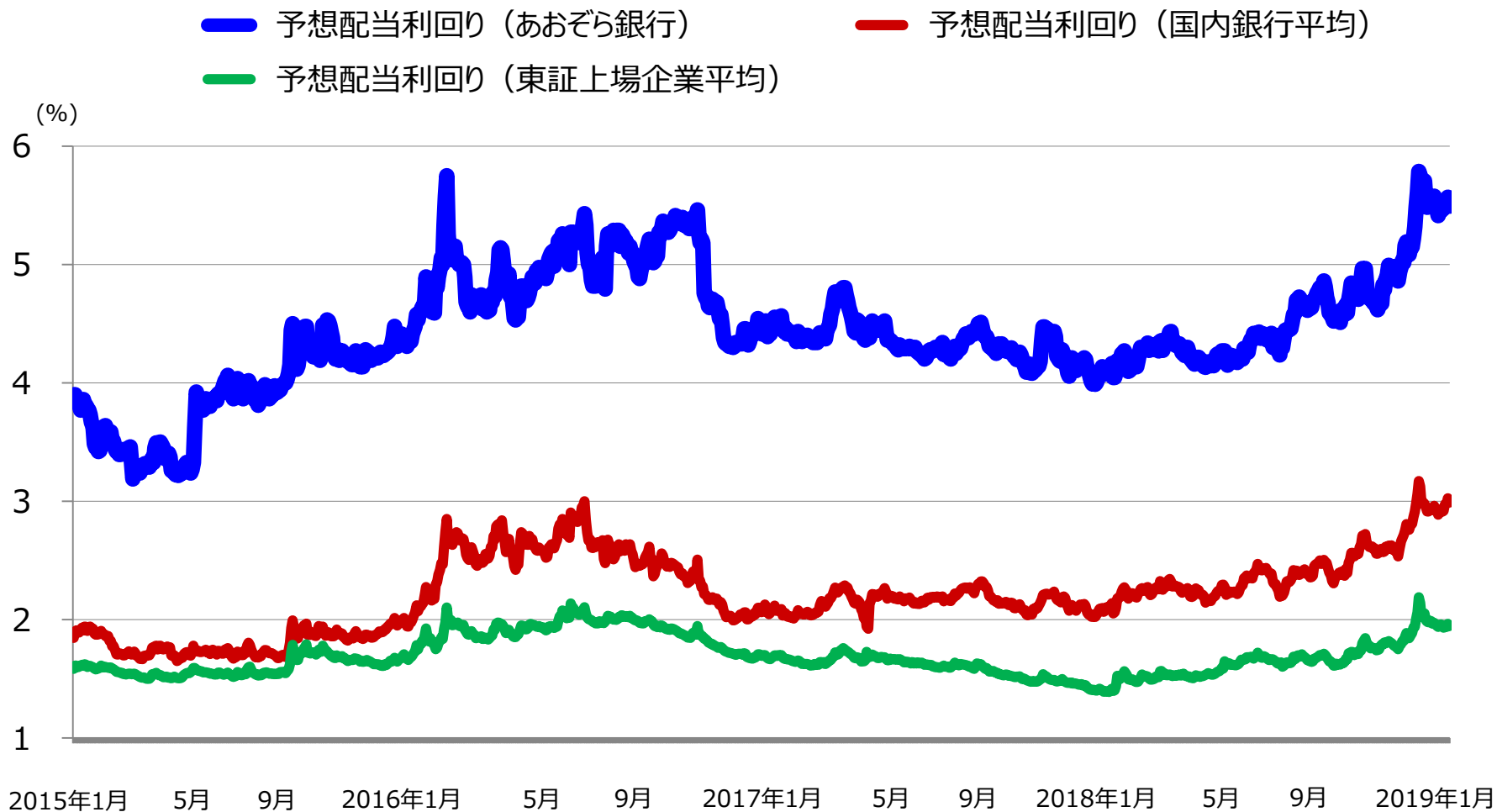
	2017年3月末	2018年3月末	2018年12月末
資産	45,860	49,127	50,458
貸出金	25,218	26,112	26,869
有価証券	9,379	11,398	12,090
負債	41,656	44,755	46,266
預金・譲渡性預金	28,531	29,709	31,018
債券・社債	2,462	2,575	2,919
純資産	4,203	4,372	4,191
資本金・資本剰余金	1,873	1,873	1,873
利益剰余金	2,219	2,431	2,572
負債・純資産	45,860	49,127	50,458



	2014/12/30 株価	2019/1/31 株価	変化率
あおぞら銀行	3,740	3,350	-10.43%
日経平均	17,450.77	20,773.49	19.04%
TOPIX銀行	188.96	156.24	-17.32%



* 2014/12/30の当行株価を基準に各株価を指数化(2017/10/1の株式併合を勘案)。2019/1/31現在




* 東証上場企業3,645社対象（外国会社除く）国内銀行は東証上場の銀行83行。2019/1/31現在

<http://www.aozorabank.co.jp/ir/individual/gaiyou/>

いつも、あおぞらを。

[よくあるご質問](#) | [お問い合わせ先一覧](#) | [サイトマップ](#) | [ENGLISH](#)

 **あおぞら銀行** 金融機関コード:0398

文字サイズ 小 **中** 大 キーワードを入力してください

[個人のお客さま](#) | [法人のお客さま](#) | [株主・投資家の皆さま](#) | [あおぞら銀行について](#) | [採用情報](#)

[トップページ](#) > [株主・投資家の皆さま](#) > [個人投資家の皆さまへ](#)

株主・投資家の皆さま

[個人投資家の皆さまへ](#)

- [あおぞら銀行早分かり](#)
- ▶ [あゆみ](#)
- ▶ [プロフィール](#)
- ▶ [ネットワーク](#)
- ▶ [目指す姿](#)
- ▶ [ビジネスモデル](#)
- ▶ [注力業務](#)
- ▶ [業績・財務のポイント](#)
- ▶ [投資の魅力（株主還元）](#)
- [個人投資家向け説明会](#)
- [あおぞら銀行株式のご購入について](#)

[経営方針・体制等](#)

[IRライブラリ](#)

[株式関連情報](#)

[IRカレンダー](#)

個人投資家の皆さまへ

あおぞら銀行って、どんな銀行？

全国展開している、系列色のない中立的な銀行です。
メガバンクでも地域金融機関でもなく
ユニークで専門性の高い金融サービスを提供しています。

 あゆみ	 プロフィール	 ネットワーク
 あおぞら銀行早わかり	 目指す姿	 ビジネスモデル
 注力業務	 業績・財務のポイント	 投資の魅力（株主還元）



個人投資家の皆さまに当行の事業内容や業績・成長戦略についてご理解を深めていただくとともに、当行の経営陣と直接コミュニケーションを持っていただく機会を設けるため、積極的に説明会を開催しております。

< ご連絡・ご照会先 >

株式会社あおぞら銀行

コーポレートコミュニケーション部

電話: 03-6752-1111 (代表)

URL: <http://www.aozorabank.co.jp>

当資料には、当行の財務状況や業績など将来の見通しに関する事項が含まれています。こうした事項には当行における将来予想や前提が含まれており、一定のリスクや不確実性が生じる場合があります。具体的には、経済情勢の変化や金利・株式相場・外国為替相場の変動、およびそれらに伴う保有有価証券の価格下落、与信関連費用の増加、事務・法務その他リスクの管理規則の有用性などにより、実際の結果とは必ずしも一致するものではありません。